

加茂市 議会だより



第178号

平成25年1月31日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

T E L 0256-52-0080 (代表)

F A X 0256-53-4684 (直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp

加茂市元旦マラソン大会

躍動！新しい年のスタート！
(加茂市元旦マラソン)

- 一般会計補正予算を可決…(2)
委員会の審査から…(3)
10人が一般質問に登壇…(4)
平成24年の議会…(7)
議決状況一覧表…(8)

△主な内容△

今年は已年。新しい命が誕生する
という意があるそうです。ともする
と、加茂市が提供する土地に、加茂
病院に救命救急センターを併設した
基幹病院の建設が実現するのかも。
本年も議会の活性化を図り、開か
れた議会をめざしてまいりたいと考
えておりますので、何とぞ、ご指導
ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上
げます。

新春を迎え、市議会を代表して、
市民の皆様に謹んで新年のご祝詞を
申し上げます。また旧年中は、本市
議会に対しまして、格別なるご支援
を賜り厚く御礼申し上げます。



加茂市議会議長
高橋 福雄

年頭にあたつて

12月定例会日程

- 12月12日 本会議・全員協議会
 13日 本会議
 14日 本会議・連合審査会
 18日 産業建設常任委員会
 19日 社会厚生常任委員会
 20日 総務文教常任委員会
 21日 決算審査第1特別委員会
 25日 決算審査第2特別委員会
 26日 決算審査第3特別委員会
 28日 本会議

十二月定例会は、十二月から二十八日まで会期十七日間で開かれました。
 この定例会では、各会計補正予算、前年度決算など市長提出議案十九件を慎重に審議の結果、すべて承認、原案可決、認定、同意しました。

この定例会に、市長から提出された議案の内容は、次のとおりです。

条例制定 水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例は、地域主権改革に基づく法改正により水道法の一部改正が行われ、水道の布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する基準が条例で定める事項とされたため、制定するものです。

条例改正 議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正は、地方自治法の一部改正により「政務調査費」が「政務活動費」に改められたこと等により、改正するもので

補正予算 一般会計は、十七号補正で六千九百九十三万六千円を増額し、予算の総額を百四十二億八千五百三十八万六千円とするものです。歳出の主な内容は、生活保護費三千万円などを増額するものです。

固定資産評価審査 委員に同意

国民健康保険特別会計は、六千六百十六万円を増額し、予算の総額を三十四億二千四百五十万一千円とするものです。歳出の内容は、保険給付費を増額するものです。

水道事業会計は、収益的収支の収入で営業収益六百万円、支出で営業費用七百三万五千円を増額するものです。また、資本的収支につきまし

ては、収入で補償金六百万円減額し、支出で建設改良費七百三万五千円を減額するものです。

規約の変更 新潟県中越福は、「障害者自立支援法」が「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に改められたことに伴い、組合規約の一部を変更するものです。

市道路線 地元の要望及び旧蒲原鉄道敷地の道路整備が一部完了したことにより、市道路線の認定、変更をするものです。

人事 定例会初日の本会議で、十二月二十七日に任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、渡邊晃氏（北潟、75歳）の選任につい

一般会計補正予算を可決

12月定例会

平成二十三年度 決算を認定

度決算について、各特別委員長
決算 一般会計と各特別会計の平成二十三年

の報告の後、一般会計決算については、起立採決の結果、賛成多数で認定しました。また、各特別会計の決算は、いずれも全会一致で認定しました。※各会計別の決算状況は、別表のとおりです。

平成23年度 会計別決算状況 (単位:千円)

| 区分 | 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差額 | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支額 |
|------|------------|------------|-----------|--------------|----------------|
| 一般会計 | 12,702,915 | 12,437,577 | 265,338 | 92,069 | 173,269 |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 3,061,779 | 3,173,614 | △111,835 | - △111,835 |
| | 後期高齢者医療 | 273,084 | 268,151 | 4,933 | - 4,933 |
| | 宅地造成事業 | 30,797 | 9,044 | 21,753 | - 21,753 |
| | 下水道事業 | 1,750,441 | 1,716,788 | 33,653 | - 7,162 26,491 |
| | 介護保険 | 2,575,919 | 2,525,435 | 50,484 | - 50,484 |
| | 在宅介護サービス事業 | 540,085 | 447,775 | 92,310 | - 92,310 |



産業建設常任委員会の現地視察
(狭口・市道認定箇所)

委員会の審査から

各常任委員会に付託された議案は、十一月十八日から二十日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、すべて原案可決すべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

産業建設常任委員会

十二月十八日に委員会を開催し、市道路線の認定箇所等の現地視察を行った後、一般会計補正予算など付託された議案五件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を受け慎重に審査した結果、特に意見・要見・

要望を付すこともなく、全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

社会厚生常任委員会

十二月十九日に委員会を開催し、一般会計補正予算など付託

十二月二十日に委員会を開催し、一般会計補正予算など付託された議案二件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すとともに、全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

総務文教常任委員会

十二月二十日に委員会を開催

された議案三件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

決算審査特別委員会

一般会計と各特別会計の平成二十三年度決算については、三つの決算審査特別委員会を設置

し十二月二十一日から二十六日の間に各特別委員会を開催し、慎重に審査を行いました。

一般会計決算は、決算審査第一及び第三特別委員会では、全会一致で認定すべきものと決定しました。決算審査第二特別委員会では、討論の後、採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

決算審査第一特別委員会

決算審査第一特別委員会の構成

※議会選出監査委員、議長を除く。

(○委員長 ○副委員長)

◎森川 豊 ○高井 保
安田 憲喜 樋口 浩二
佐野正三良

・一般会計歳入及び歳出のうち所管の部分

◎関 龍雄 ○茂岡明与司
浅野 一明 保坂 裕一
龜山 重光 山田 義栄

決算審査第二特別委員会

決算審査第二特別委員会の構成

・一般会計歳出のうち所管の部

・宅地造成事業特別会計
・下水道事業特別会計

分

○広野 豊作 ○田沢 弘一

滝沢 茂秋 中野 元栄

樋口 博務 安武 秀敏

・一般会計歳出のうち所管の部

・国民健康保険特別会計
・後期高齢者医療特別会計

分

・介護保険特別会計
・在宅介護サービス事業特別会計

計



産業建設常任委員会の現地視察
(狭口・市道認定箇所)

葵中学校校舎屋上雨漏り等の解消について

民主党 森川 豊 議員

- 質問 ① 葵中学校の屋上の雨漏りについては、平成二十二年に防水工事を三分の一施工したが、残る三分の二の工事を継続する難しい問題が発生したのか。
- ② 各階の和式トイレを一部洋式化したが、トイレ室内に異臭が漂い、内壁タイルの剥がれ落ちが見られる。
- ③ グラウンドは、降雨時に雨が滞留して、以前より水はけに要する日数が多くなっている。暗渠排水管施工を願いたい。
- ④ 日常の学校業務に利用しているパソコンが不足しているため、私物の持ち込みがあると聞きました。その要点をお知らせします。



12月定例会本会議

一般質問

- 市政の内容を聞く

- 質問 ① 葵中学校の屋上の雨漏りについては、平成二十二年に防水工事を三分の一施工したが、残る三分の二の工事を継続する難しい問題が発生したのか。
- ② 各階の和式トイレを一部洋式化したが、トイレ室内に異臭が漂い、内壁タイルの剥がれ落ちが見られる。
- ③ グラウンドは、降雨時に雨が滞留して、以前より水はけに要する日数が多くなっている。暗渠排水管施工を願いたい。
- ④ 日常の学校業務に利用しているパソコンが不足しているため、私物の持ち込みがあると聞きました。その要点をお知らせします。

く。公費によるパソコンを備えつけるよう特段の配慮を願いたい。

答弁

- ① 国の交付金を利用して、工事を実施した。その際、国からの交付金に限りがあることから、とりあえず雨漏りをとめるために必要最小限で実施したい。今後、財政状況を見ながら機を捉えて工事を実施していくたいと思う。
- ② 夏になると異臭がするとい

- て、工事を実施した。その際、国からの交付金に限りがあることから、とりあえず雨漏りをとめるために必要最小限で実施したいと思う。また、トイレ内壁のタイルの剥がれ落ちについては、剥がれ落ちた部分について修繕したいと思う。
- ③ 今後の財政状況を見ながら検討していくたい。
- ④ 今後の財政状況を見ながらの努力目標とさせていただく。

学校に関連する諸課題について

大志の会 滝沢 茂秋 議員

- 質問 ① 放課後児童健全育成事業の定義規定中、小学校に就学しているおおむね十歳未満の児童を、小学校に就学している児童に改めることとした。加茂市の放課後児童クラブもそれに倣うべきと考えるがいかがか。
- ② 七谷小学校区域にも、昨今

- の社会情勢から、放課後児童クラブの設置を検討すべきと考えるが見解を伺う。
- ③ 通学路における交通安全の確保を図るために、加茂市において緊急合同点検が行われている。今回の点検で明らかとなつた対策必要箇所について、その概要を聞く。また、今後の対応

- くく、現在の財政状況ではなかなか難しい問題がある。
- ② 今現在、利用希望があるとは承知していない。二十人以上の要件を満たさないと全額市負担となる。七谷小学校に二十人以上利用者がいるとは考えにくが、最近の美人の湯の源泉の状況はいかがか。
- ② 油はどこから出るのか。
- ③ 今の井戸を廃止し、温泉をやめる考えはあるか。
- ④ 温泉を廃止する考えがなければ、今の井戸を廃止し、もう一本上流にボーリングしてはい

美人の湯の井戸をもう一本掘つては

新政クラブ 安武秀敏 議員

答弁

- ① 現在、源泉井戸内へ

- かがか。
- ③ 国、県道の歩道整備が四カ所、横断歩道整備や信号機設置が九カ所、市道の外側線の補修や防護柵設置が二十六カ所である。市長を中心となって、全庁を挙げて対応し直すこととする。

- く微量であるとのことである。また、源泉井戸坑内のどこから出てきているのかは、はつきりとわからないとのことである。
- 源泉ポンプの設置位置を深度二百五十㍍から百㍍の位置に設置し、かつ源泉井戸の地下水位も深度約四十㍍から約十㍍となるように自動制御を設定したところである。このように源泉井戸の地下水位が上がったことにより、井戸坑内の水圧が高くなり、その効果として油の流出はさらに減少し、ごく微量になっているとのことである。
- ③ 今でも大変濃い温泉が順調に湧出しているので、全くその必要はない。
- ④ 現在のところ全くその必要はない。

についての見解を聞く。

答弁

- ① 放課後児童健全育成事業の定義を変更したものではあるが、これにより十歳以上の児童を自動的に事業の対象にしなければいけないというものではない。まだ、施行日を定める日も決まっておらず、恐らくは平成二十八年度からの話となるので、しばらく静かに様子を見たいと思っている。

答弁

- 十一月定例会の会議録は、二月下旬に発行予定です。

- 図書館、勤労青少年ホーム、かも川荘、ゆきつばき荘、各ミニユーティセンターでごらんください。

詳しく述べは会議録で

加茂市事業等の見直しについて

新政クラブ 高井 保 議員

質問 ① 市民福祉交流センター美人の湯は二十三年度も大きな赤字であった。このところ毎年数千万円の赤字である。入館者も前年度に比べ六千人も減った。このままであると、運営には市民に大きな負担を負わせることがあるが、これから運営をどう思っているか聞く。

② 風呂つきコミュニティセンターは、特別な事情のある方は別として、全利用者から料金をいただいているか聞く。

③ 上町コミュニティセンターは、毎年、八百万円の賃借料を支払っているが、五十歳も離れていないところに中央コミュニティセンターがある。見直しの対象になるかと思うがどうか。

答弁 ① 温泉施設を持つことによって、市民の長年の夢とロマンでは、市民の夢が実現し、しかも大勢の方々がその夢とロマンとその果実に癒されてきた。今後も市民はもちろん、市外の方々へも憩いとゆとりの空間を提供していきたい。

② 高齢者等の方々から負担して、いただくことになると、人数はずっと減ることになり、大し

た増収にはならないのではないのかと思う。また、高齢者等の憩いと交流の場として施設が果たす役割も小さくなってしまう。したがって、高齢者等の無料はわけにはいかない状況である。

教育の諸課題について

開明の会 田沢 弘 一 議員

た増収にはならないのではないのかと思う。また、高齢者等の憩いと交流の場として施設が果たす役割も小さくなってしまう。したがって、高齢者等の無料はわけにはいかない状況である。

堅持していくべきものと考える。③ 一階には市民サービスセンターがあり、多くの方々から利用いただいているので、やめた

合的に歳入の増加が図られるよう示唆いただきたい。

答弁 ① 今までの政府が緊縮財政政策をとり続けることによつて財政規模が減り、さらに税収が減るというスペイラルになつているものである。新しい政権は拡大財政政策に切りかえ、地方にも潤沢な資金を供給し、経済規模の拡大を図ることがまず必要なことである。新しい政権が今までの政府と同様の財政政策

についても触れていただき、総合的に歳入の増加が図られるよう示唆いただきたい。

答弁 ① 今までの政府が緊縮財政政策をとり続けることによつて財政規模が減り、さらに税収が減るというスペイラルになつているものである。新しい政権は拡大財政政策に切りかえ、地方にも潤沢な資金を供給し、経済規模の拡大を図ることがまず必要なことである。新しい政権が今までの政府と同様の財政政策

共有したい「小さくても堂々と進む行政手法」

市政クラブ 広野 豊作 議員

質問 ① 加茂市の行財政は、自主財源が少ないゆえ、大半を交付税で賄っている。したがって、財政の拡大を模索したとき、交付税算入の増加を期待してやまないところであるが、果たし

て、学校と家庭の連携が特に重要と思うが取り組みを尋ねる。④ 七谷庭球場の管理棟に最も近いコートは、水掛けが特に悪い。修復費はどれくらいか。ぜひ二十五年度予算に計上して有効利用を望むが考え方を聞く。

答弁 ① ほぼ全国平均程度と言える。課題は、活用の力をを見

て、その増加策を考える余地が現行の税制にあるのか気になるところである。今後の取り組み方針を伺う。③ 下条川の堤防かさ上げは、三尺になるのか、協議のほどについて尋ねる。

答弁 ① 救命救急センターの加茂病院併設移転について、要望陳情したが、その後の経緯と見通しについてはどうなのか。

答弁 ① 消費増税の凍結と日銀引き受けの国債発行は、かねてから主張してきたところであります。これが実行されると、日本は大きく繁栄する可能性がある。

今後の政局と加茂市経済の行方にについて

公明党 佐野 正三 良 議員

についても触れていただき、総合的に歳入の増加が図られるよう示唆いただきたい。

答弁 ① 今までの政府が緊縮財政政策をとり続けることによつて財政規模が減り、さらに税収が減るというスペイラルになつているものである。新しい政権は拡大財政政策に切りかえ、地方にも潤沢な資金を供給し、経済規模の拡大を図ることがまず必要なことである。新しい政権が今までの政府と同様の財政政策

についても触れていただき、総合的に歳入の増加が図られるよう示唆いただきたい。

答弁 ① 今までの政府が緊縮財政政策をとり続けることによつて財政規模が減り、さらに税収が減るというスペイラルになつているものである。新しい政権は拡大財政政策に切りかえ、地方にも潤沢な資金を供給し、経済規模の拡大を図ることがまず必要なことである。新しい政権が今までの政府と同様の財政政策

高度な福祉の水準のさらなる充実について

大志の会 保坂裕一 議員

質問 第三平成園の後期工事について、工事概要、所要経費、着工状況、開所までのスケジュール、開所は来年度何月ころを予定しているか尋ねる。

② 後期工事が終了すれば、特養の待機者はおおむねゼロになると発言していたが、現在もその見通しは変わっていないか尋ねる。

③ 加茂市において地域包括ケアシステムをどのような観点に立って構築し、推進していくべきと考えるか。

答弁 ① 入所八十床のうちの残り四十床、ショートステイ二十床のうちの残り十床、定員三十五人のデイサービスセンターを建築することになっている。総事業費を六億九千五百五萬元と説明していたが、冷暖房設備等で約四千万円ほど費用がかさむ予定である。

現在、設計書を作成しており、間もなくでき上がる予定であるので、でき上がり次第、入札を行う予定である。入札が終われば直ちに契約し、工事に入るところとなる。

遅くとも来年の今くらいの時期には本体工事を完了できるの

質問 ① 平成二十三年度決算が大幅に赤字となつた要因については、どのように考へておられるか伺う。また、平成二十四年度決算の見通しについても伺う。
② これ以上の国保税の値上がり

は、国保加入者にとって大変な負担を強いることになるので、値上げは行わないよう求めるが見解を聞く。

高度な
地域包括ケアシステ
ムをどのような観点
に立って構築し、推
進していくべきと考えるか。
答弁 ① 入所八十床のうちの
残り四十床、ショートステイ二
十床のうちの残り十床、定員三
十五人のデイサービスセンタ―
を建築することになっている。
総事業費を六億九千五百五十
万円と説明していたが、冷暖房
設備等で約四千万円ほど費用が

ル、開所は来年度何月ころを予定しているか尋ねる。

② 今すぐ入所が必要な方はおむね解消できるものと考えている。

③ ホームヘルパー、訪問看護

訪問リハビリの無料化を行つており、三つの特養とあわせ日本一の福祉のまちであると考えている。あれもこれもというやり方では日本一は張れない。

北越の小京都、加茂市について

大志の会 森山一理 議昌

質問① 北越の小京都、加茂は、いつ、どういった経緯で命名されたのか。

② 全国小京都会議にいつ加盟したのか。

③ 全国小京都会議では、インターネットによる情報発信の充実、共同パンフレット作成、小京都観光と物産展の開催支援に取り組んでいるとあるが、具体的な加茂市の取り組み方と今後

きりとわからないが、古くから北越の小京都と呼ばれている。これは、加茂市が京都との歴史的なつながりがあり、また地形的にも京都に似た景観であるところから、そのように呼ばれるようになったものと思われる。

② 昭和六十一年に加入している。

③ 加茂青年会議所のイベント開催に対して補助金を交付し、

められていると考えるが、どのような対策を講じているのか。
④ 保険税算出における資産割をなくす方向でいくことになるだろう
と思うと述べているが、その後の検討状況について聞く。

答弁 ① 保険給付費等の増加
国保税等の減など、幾つかの要因が重なり合って大きく赤字がふえることになった。

今年度の決算見通しであるが最終的には赤字がさらにふえるものと考えている。

② 大変厳しい状況であるが、
慌てず静かに様子を見ていくこ
とが大切と考えている。

③ 高齢者や子供のインフルエ
ンザ予防接種をはじめ、子宮頸
がん予防ワクチン、ヒブワクチ
ン、小児用肺炎球菌ワクチン等
の予防接種に力を入れており、
そのことが病気の予防につなが
り、医療費の抑制につながって
いるものと考えている。

④ 資産割をどうするかについ
ては、慎重な対応が必要である
と考えている。

国民健康保険特別会計の運営状況について

日本共産党
亀山重光
議員

④ 小中学校教育の中で手紙を書くという授業はどう取り入れているのか。

⑤ 未来の自分に送る「時手紙」を図書館、美人の湯などに設置し、新たな社会教育の一環としてスタートさせてはいかがか。

答弁 ① いつからかは、はつ

加茂市を明るく住みよいまちにしていくため、議会の活動状況を知り、市政の内容を理解することは、大切なことです。市議会は、誰でも傍聴できます。

傍聴してみませんか

一般質問も行われます。

このほか、必要により特定の案件を審議する臨時会が開かれます。

加茂市を明るく住みよいまちにしていくため、議会の活動状況を知り、市政の内容を理解することは、大切なことです。市議会は、誰でも傍聴できます。

一般質問も行われます。
このほか、必要により特定の
案件を審議する臨時会が開かれ
ます。

皆さんが選んだ議員が皆さんの声を市政に反映する場が議会であり、市民にもっととも身近な審議機関です。

名などを記入していただき、
で入場できますので、お気軽に
傍聴にお出かけください。

傍聴席は、一般席40、車いす
席4、記者席8の合計52席となっ
ています。

定例会では、市政全般について

名などを記入していただくだけで入場できますので、お気軽に傍聴にお出かけください。

傍聴席は、一般席40、車いす席4、記者席8の合計52席となっています。

請願・陳情を 提出されたい方へ

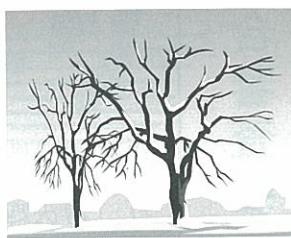
市民の皆さん、市の仕事に対して意見や要望を市政に反映させるため、いつでも請願や陳情を市議会議長あてに提出することができます。ただし、議会日程との関係から、定例会7日前に開かれる議会運営委員会の前日（土・日に当たるときは金曜日）午後5時までに受け付けたものを、その定例会で請願は審議し、陳情については参考配付することとしています。なお、請願を提出する場合は、紹介議員が必要（3名以内）ですが、陳情の場合は、必要ありません。

※例　　（表　紙）

| |
|------------|
| ○○○に関する請願 |
| 紹介議員 ○○○○印 |
| ○○○○印 |
| ○○○○印 |

（本　文）

| |
|-----------|
| ○○○に関する請願 |
| 1. 要旨 |
| |
| 2. 理由 |
| |
| 平成 年 月 日 |
| 住所 |
| 氏名 |
| 加茂市議会議長 様 |
| 印 |



可決しました。
これは、一般会計補正予算で、
緊急雇用創出事業費二百四十二
万八千円を増額するものです。
市議会が開かれ、市長
提出の議案一件を原案

1月 臨時会

一月二十二日に臨時

平成24年の議会

議会開催状況 [委員会は視察等を含む]

| 会議名 | | 日数 |
|-----|------------|----|
| 全員 | 本会議 | 18 |
| | 連合審査会 | 4 |
| | 全員協議会 | 15 |
| 常任委 | 総務文教常任委員会 | 8 |
| | 産業建設常任委員会 | 8 |
| | 社会厚生常任委員会 | 8 |
| 常設 | 議会運営委員会 | 11 |
| 特別委 | 決算審査特別委員会 | 4 |
| | 医療問題特別委員会 | 2 |
| その他 | 議会だより編集委員会 | 4 |
| | 各派交渉会 | 1 |
| | 各派代表者会議 | 2 |
| 合計 | | 85 |

案件と議決状況

| 案件 | 件数 | 議決状況 | 件数 |
|--------|--------|------|-----|
| 市長提出 | 条例 16 | 原案可決 | 56 |
| | 予算 30 | 認定 | 8 |
| | 決算 8 | 同意 | 8 |
| | 人事 8 | 承認 | 16 |
| | 専決 16 | | |
| | その他 10 | | |
| | 計 88 | 計 | 88 |
| 議員提出 | 意見書 6 | 原案可決 | 6 |
| 請願 6 | | 採択 | 6 |
| | | 不採択 | |
| | | 継続審査 | |
| 合計 100 | | 合計 | 100 |

ほかに陳情7件を配付して報告

他市議会議員等の視察来市 5件 25人



議長・副議長、泉田県知事及び北島副知事と個別に面会。

北島副知事に「県立加茂病院を県央地域救命救急センターの併設病院として移転改築することを求める要望書」を手渡した。

(1月8日：新潟県庁)

12月定例会 議決状況一覧表

| 市長提出議案 | | |
|--------|--|------|
| 議案番号 | 件名 | 議決状況 |
| 70 | 専決処分の承認（24年度一般会計補正予算第14号） | 承認 |
| 71 | 専決処分の承認（24年度一般会計補正予算第15号） | 〃 |
| 72 | 専決処分の承認（24年度一般会計補正予算第16号） | 〃 |
| 73 | 24年度一般会計補正予算（第17号） | 原案可決 |
| 74 | 24年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号） | 〃 |
| 75 | 24年度水道事業会計補正予算（第2号） | 〃 |
| 76 | 23年度一般会計決算 | 認定 |
| 77 | 23年度国民健康保険特別会計決算 | 〃 |
| 78 | 23年度後期高齢者医療特別会計決算 | 〃 |
| 79 | 23年度宅地造成事業特別会計決算 | 〃 |
| 80 | 23年度下水道事業特別会計決算 | 〃 |
| 81 | 23年度介護保険特別会計決算 | 〃 |
| 82 | 23年度在宅介護サービス事業特別会計決算 | 〃 |
| 83 | 水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定 | 原案可決 |
| 84 | 議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正 | 〃 |
| 85 | 新潟県中越福祉事務組合規約の変更 | 〃 |
| 86 | 市道路線の認定 | 〃 |
| 87 | 市道路線の変更 | 〃 |
| 88 | 固定資産評価審査委員会委員の選任（渡邊晃氏） | 同意 |

1月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案

会から次の者が、議会だより編集委員に選出されました。

議会だより編集委員

| | |
|------------------|------------------|
| ・日本海総合病院との連携について | の役割について |
| ・医療センターの運営状況について | ・医療センターの運営状況について |
| 9日 中越地区議長会（魚沼） | 9日 中越地区議長会（魚沼） |
| 21日 総務文教常任委員協議会 | 21日 総務文教常任委員協議会 |
| 22日 学校観察 | 22日 学校観察 |
| 月例全員協議会 | 月例全員協議会 |
| 各派代表者会議 | 各派代表者会議 |
| （1月） | （1月） |
| 5日 議会運営委員会 | 5日 議会運営委員会 |
| 12～28日 定例市議会 | 12～28日 定例市議会 |
| 28日 全員協議会 | 28日 全員協議会 |
| 8日 出県要望 | 8日 出県要望 |
| 22日 議会運営委員会 | 22日 議会運営委員会 |
| 臨時市議会 | 臨時市議会 |
| 月例全員協議会 | 月例全員協議会 |
| 議会だより編集委員会 | 議会だより編集委員会 |
| 医療問題特別委員会 | 医療問題特別委員会 |

十二月十四日に連合審査会を開催し、第三平成園の後期工事について説明を受け、質疑を行いました。

十一月二十一日に月例全員協議会を開催し、社会厚生・産業建設常任委員会及び議会運営委員会の行政視察報告や事務に關する説明書の質疑を行いました。十二月二十八日に全員協議会を開催し、新町街区道路拡幅事業及び市民福祉交流センター温泉井戸掃坑工事について説明を

受け、質疑を行いました。
一月二十二日に月例全員協議会を開催し、医療問題特別委員会の行政視察報告の後、第三平成園第二期建設工事入札結果について説明を受け、質疑を行い、また事務に関する説明書の質疑を行いました。

日 医療問題特別委員会
行政視察（日本海総合病院・酒田医療センター）
〔視察事項〕

- ・ 救命救急センターの運営状況について
- ・ 地域医療における病院

議会日誌

委員長 委員會 委員會 委員會 委員會 委員會 委員會 委員會 委員會 委員會